

自立活動だより

山形県立山形聾学校 自立活動部

令和7年 11月7日(金)発行

第3号



かいさい
いよいよ開催！



みんなで応援しよう！デフリンピック！

みなさんは、「デフリンピック」を知っていますか。デフリンピックとは、デフ+オリンピックのことです。デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえにくい」という意味です。デフリンピックは「聞こえない・聞こえにくい人のためのオリンピック」なのです。
そのデフリンピックが、11月から日本で開催されます。今回は、デフリンピックについて紹介したいと思います。

1. 大会の開催期間

2025年11月15日～26日

2. 大会の開催地

東京都、福島県(サッカー)、静岡県(自転車競技)

3. 開催競技

陸上、バドミントン、バスケットボール、ビーチバレー、
ボウリング、自転車(ロード)、自転車(マウンテンバイク)
サッカー、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手
オリエンテーリング、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス
バレーボール、レスリング(フリースタイル)
レスリング(グレコローマン)



デフリンピック クイズ

1. デフリンピックの競技中の合図は、音の代わりに光や手の合図を使うことがある。

○か×か。

2. デフリンピックでは、選手同士のコミュニケーションに「国際手話」が使われることがある。○か×か。

3. デフリンピックでは、補聴器や人工内耳を付けたまま競技を行う。○か×か。

4. デフリンピックの観戦はだれでも無料でできる。○か×か。

5. デフリンピックに出場できる人の平均聴力レベルは何dB以上でしょうか?

- ①30dB ②45dB ③55dB ④60dB ⑤75dB

デフリンピック クイズの答え

1. デフリンピックの競技中の合図は、音の代わりに光や手の合図を使うことがある。

○か×か。

⇒○ スタートの合図などを光や旗などで、目で見てわかる工夫がされています。競技を見る機会があったら、どんな工夫があるか探してみましょう。



2. デフリンピックでは、選手同士のコミュニケーションに「国際手話」が使われることがある。○か×か。

⇒○ 国ごとに手話は違います。世界中の人々が分かる「国際手話」でやり取りすることもあります。国際手話に興味がある人は、調べてみましょう。

3. デフリンピックでは、補聴器や人工内耳を付けたまま競技を行う。

○か×か。

⇒× 公平にするため、デフリンピックでは競技中に補聴器などの「音を聞くための機器」を使ってはいけないことになっています。



4. デフリンピックの競技の観戦はだれでも無料でできる。○か×か。

⇒○ 事前の申し込みもなく、無料で観戦することができます。ただし、開閉会式は事前に申し込みが必要です。(申し込み期間は、終了しています)
実際に観戦したい人は、事前に競技場ごとのルールを確認しましょう。

5. デフリンピックに出場できる人の平均聴力レベルは何dB以上でしょうか?

①30dB ②45dB ③55dB ④60dB ⑤75dB

⇒③55dB 補聴機器を付けない状態で平均聴力レベルが55dB以上の人が出場できます。

ちなみに、あなたの平均聴力レベルは何dBですか? ⇒ () dB

じかいぎょうしゃ 次回の業者さんによる補聴器点検日 ほちょうきてんけんび

11月19日(水)12:30~

※事前に自分や家人と一緒に点検しましょう!

じりつかつどう じっせんしょうかい 自立活動の実践紹介

ちゅうがくぶ とき 中学部「こんな時どうする？」



さつい み じぶん
撮影したビデオを見ながら、自分のコミュニケーションの様子を振り返りました。



ちゅうがくぶ じりつかつどう じゅぎょう がっこうせいいかつ なか お こま ばめん と
中学部3年2組の自立活動の授業では、学校生活の中で起こりえる「困る場面」を取り上げて、どのように対応すると良いのか学習しました。
しゃしん じゅぎょう つうがくちゅう でんしゃ の きゅう でんしゃ と ばめん
写真の授業では、「通学中の電車に乗っていたら、急に電車が止まった」という場面を想定して、劇をしながらどのように対応すると良いのか考えました。
がくしゅう とお せいと ねが て ちょう つか でんしゃ じょうきやくやく しどうしゃ がっこう でんわ
学習を通して生徒は、お願い手帳を使って電車の乗客役の指導者に「学校に電話をかけてください。」と丁寧に依頼することができました。

こうとうぶ 高等部「やってみよう」

じゅぎょう さいご がくしゅう はな か
授業の最後には、学習したことを話したり書いたりしました。



こうとうぶ ふつうか じりつかつどう せいと じしん ふ
高等部普通科3年2組の自立活動では、生徒が自信をもってできることを増やしたり、自分から行動したりすることをねらった授業を行っています。
しゃしん じゅぎょう せいと きょうみ かんしん あ かわ おこな せい
写真の授業では、生徒の興味関心に合わせ「リンゴの皮むき」を行いました。生徒は指導者の皮むきの手本を見て、「僕もやってみたい。」や「(リンゴを)切りたい。」と自分の意思を指導者に伝えることができました。